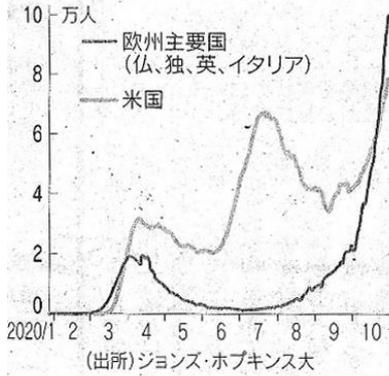


- 11/01・米、新規感染者数 9.9 万人 1ヶ月前の 2.4 倍 欧州も最多更新 <1>
・日産、中国向け全て電動化 EV と HV 25 年までに 9 車種
- 11/02・「大阪都構想」再び否決 (1 日) 南部の反対鮮明 住民サービス低下懸念
・イングランド再封鎖 1ヶ月間 欧州で再規制拡大
- 11/03・中国・アジア増益に転換 7~9 月業績 世界経済けん引 日欧は 3 割減益 <2>
世界主要企業純利益、前年同期比 9%減 (4-6 月期は 6 割減) アジアは 27%増、中国は唯一増収
米は IT 下支えで 5%減 中国・アジアが世界全体に占める比率は 3 割強に (米は 4 割)
- 11/04・米大統領選、投票始まる (3 日)
・アント (アリババ集団傘下金融会社) 上場を延期 香港・上海
中国当局、直前 (2 日) に創業者ジャック・マー氏が聴取 一転上場見通せず
金融の「巨像」警戒 投資家に冷や水 アリババ株が急落
・中国留学生、米留学ビザ急減 4~9 月 99%減、米が審査厳格化 コロナで警戒も
・トヨタ純利益 1.4 兆円 今期 販売回復、6900 億円上方修正
- 11/05・米大統領選決着着かず、株安進行も 政治空白懸念、揺れる市場
・NY 株続伸 367 ドル高 「民主圧勝」薄まり緩和思惑
・日経平均 29 年ぶり高値 終値 2 万 4325 円 円も上昇、103 円台
・米議会選、上院なお拮抗 下院は民主過半に近づく
- 11/06・米大統領選、バイデン氏過半数へ前進 激戦 5 州の 4 州でリード
トランプ氏、訴訟で抵抗 「不正」主張 共和党内、割れる賛否
・FRB、ゼロ金利維持 (5 日、FOMC) 量的緩和拡充の可能性示唆
・任天堂、純利益最高に 4~9 月 3.4 倍 「巣ごもり」追い風
- 11/07・米失業率 10 月 6.9% 6ヶ月連続で改善 <3>
・フェイスブック、トランプ派「グループ」削除 「暴力を誘発」
・再エネ外資、日本市場席卷 2050 年排出ゼロ商機争奪 <4>
欧州勢、洋上風力 中国勢、太陽光パネル
・欧州、追加支援が重荷に 都市封鎖再び 経済再生後回し
・米新規感染者数 12 万人 最多、大統領選トランプ集会が影響か
・NY 株 4 月来の上昇幅 週間 7%高 バイデン氏優勢で買い <5>

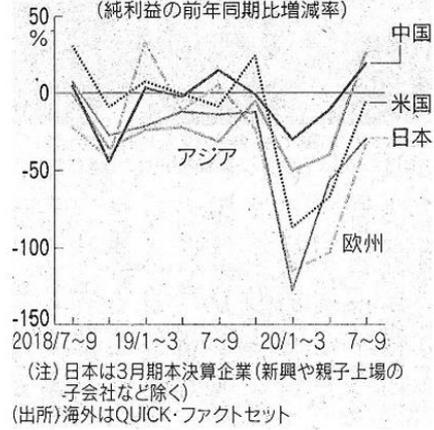
< 1 >

米欧の感染急増に歯止めがかからない (新規感染者数、7日移動平均)



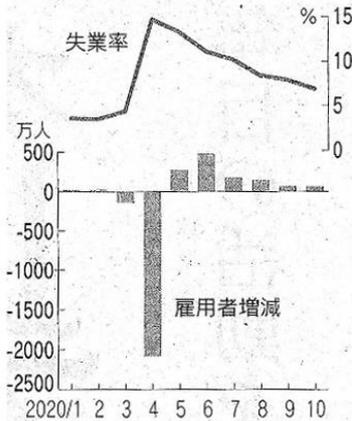
< 2 >

中国・アジアは増益に転じた (純利益の前年同期比増減率)



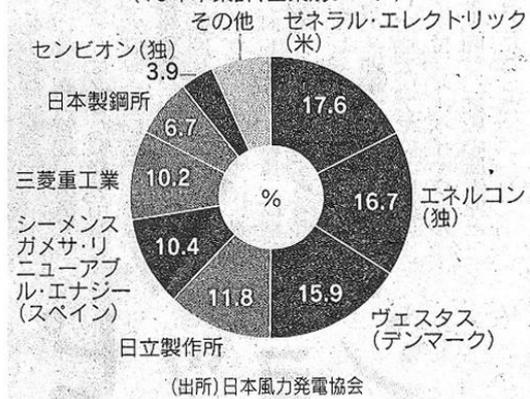
< 3 >

米雇用回復は鈍化している

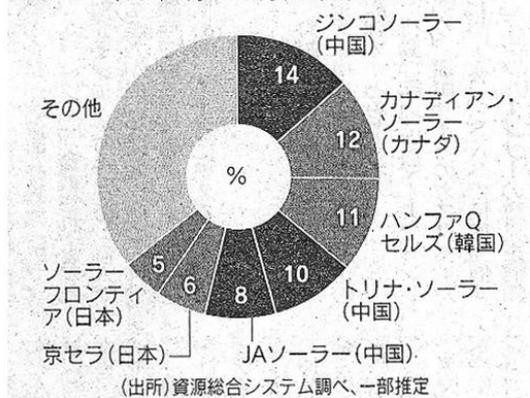


< 4 >

国内の風力発電機で欧米勢が上位 (19年末累計、企業別シェア)



国内の太陽光パネル出荷量の上位は中国勢が多い (19年1月~12月、企業別シェア)



< 5 >

NYダウ

